



むなかた市議会だより

令和元年6月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市ホームページ=<http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html>

議会をもっと身近に

高校生×議員

次世代を担う若者に、少しでも議会の存在を身近に感じてほしいという思いから6月26日、議場で宗像高等学校2年生の中村美斗さん、大田那菜さん、中原拓哉さん、峰諒佑さん、目原風斗さんと広報編集部会の北崎正則議員、笠井香奈枝議員、岩岡良議員で意見交換を行いました。

議場見学や模擬採決も体験してもらい和やかな雰囲気でした。



議会・議員の印象は？

中村 よく知らないのですが、印象もあまりありません。

大田 宗像市をアピールしてくれる人というイメージです。

中原 汚職問題とかの悪い印象もあります。

峰 悪い部分だけ取り上げられているというイメージがあります。

目原 知識とか用語は知っているけれど、実際どんなことをしているのかは分かりません。

岩岡 今日は議会がもう少し接しやすいもの、身近なものなんだと感じてもらえたらと思います。

普段の生活の中で何か気が付いたことはある？

大田 帰宅途中に街灯が少なく怖い思いをしています。大通り以外は街灯が少ないので増やしてほしいです。

中村 通学路でデコボコな道があり、自転車と車がぶつかりそうで危ない



(左から) 中村美斗さん、大田那菜さん

なって毎日思います。

北崎 市でも地元の要望を聞きながらまちづくりに取り組んでいます。

一度に全部解決できた方がいいけど、予算もあるからね。

笠井 田んぼがある道は農作物の生育に影響があるのでもっとも街灯が少なくなります。そういう道を避けるのも身を守る方法かなと思います。

中原 公園で思い切り遊べる場所が少ないなと思います。

峰 宗像は知名度が低いと思います。大きな商業施設とかがあればもっと知ってもらえるのじゃないかなと思います。

目原 自然を生かしたアミューズメント施設だったり環境面に配慮しつつ遊ぶ場所もつくれるのかなと思います。

北崎 宗像にもふれあいの森やグローバルアリーナなど自然を生かした施設はあるけどアクセ



(左から) 中原拓哉さん、峰諒佑さん、目原風斗さん

ス面が問題かなとは思っています。

笠井 市でも、子どもの居場所づくりというところで自然の中で遊ぶプレーパークなどの事業を行っています。

岩岡 高校生が求めていることと市が進めている事業が少しいかなって思っています。今後お互い近づけていければと思います。

意見交換を終えて

中村 最初すごく緊張していたけど、楽しく過ごせました。

大田 今まで議員の仕事がよく分からなかったけど、模擬採決や話を通して、議員が何を考えているか知ることができました。

中原 宗像市が抱える問題や今後の政策を知る貴重な経験になりました。

峰 議員だけでなく自分たちも一緒に考えていくことが生活を向上させることにつながるんだと感じました。

目原 高校生の要望はなかなか難しいことや同級生が日頃考えていることを知ることができました。

笠井 今日はありがとうございました。私たち

はみなさんの意見を聞きながら、住みやすい宗像市を目標に活動していきたいです。



宗像市について真剣に語り合いました

と思います。

この他にも「太陽光パネルが環境を壊しているのでは」「高齢者ドライバーの事故への対策は」「成人式は20歳で行いたい」など、さまざまな意見をいただきました。詳細はHPに掲載します。

また、11月には東海大学付属福岡高等学校の生徒との意見交換会を予定しています。



です。

選挙は生活を変えるきっかけの一つです。選挙権を得たら自分でもいろんなものを見聞きして、選挙に行っても本当にありがたいと思っています。

令和元年

6月定例会のあらまし

■本定例会は、6月3日から6月21日までの19日間で開催されました。

■6月4日から6月7日の4日間、17人の議員による一般質問が行われました。(2ページ参照)

■市長提案の議案7件、請願1件、意見書1件、発議1件について審議を行いました。(議決結果については4ページ参照)

主な議案

賛成多数可決

消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例について

10月1日から消費税率と地方消費税率が改定されることに伴い、関係する24の条例の一部を改正するものです。

料金改定の対象となるのは、宗像ユリックスや市民体育館などの公共施設使用料や、渡船料、ごみ処理手数料などです。

計算方法は内税方式。端数計算は、窓口や券売機などでの利便性を考慮し、原則10円単位で10円未満切り捨てとしますが、市指定のごみ袋などについては、コンビニエンスストアやスーパーマーケットなどでの販売、購入であることから、1円単位で1円未満切り捨てとします。

経過措置として施行日の前日までに利用が許可されている使用料などについては改正前の規定が適用されます。

主な意見

《反対意見》

●本市は公共施設の使用料を改正したばかりであり、さらなる負担は市民活動の抑制になりかねない。地域の活動への参加は、高齢者の外出のきっかけとなり、健康の維持、増進も期待される。誰もが日常的に公共施設を利用できるよう、配慮が必要だったのでは。



令和元年6月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和元年6月4日から6月7日の4日間にわたって、17人の議員が合計32項目の質問を行いました。

○質問を行った順に掲載しています。

○掲載項目などは質問を行った議員が選択しています。

○質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは9月上旬に公開予定の議事録をご覧ください。



問 国は中学校卒業までに英検3級以上を取得、または3級以上相当の生徒の割合を50%以上とする目標をあげている。本市の児童・生徒の英語力の実態はどうか。また、中学校英語担当教員の英検準1級相当の割合は、全市立中学校と義務教育学校で行う英語力の



小中学校英語教育のあり方を問う

公明党／岡本 陽子



実態調査では、英検3級相当以上の英語力を有する生徒の割合は約33%。英検準1級相当の能力を有している教員の割合は、平成30年12月1日現在で約25%となっている。近隣自治体では英検受験に対し補助金を交付しているところもある。本市の考えは、

答 県が英検準2級から5級程度を測定できる英検一BAテストを実施しており、現時点で補助は考えていない。

その他の質問

特定健診に認知機能簡易検査導入を



各種計画の意義について
政道むなかた／安部 芳英



問 計画のあるべき姿は、「いつまでに」「何を実現するのか」「実現したかどうか、市民も含めて確認できるもの」「この3つの要素があれば、ほかの抽象的な文言は必要ない」と考える。計画をスリム化することは、それに要する時間、労力、経費の面においても事務の効率化につながり、何よりも実効性の高い計画が実現できると思う。今後の総合計画のあり方についての考えは、



宗像市総合計画

いきたい。事務の効率化や費用対効果も含め、全ての職員が意識をしながら事業に当たっていく必要がある。総合計画のあり方については、現在後期5年間の見直しを行っており、業務の進め方については、しっかりと内部で検証していく必要があると考える。



義務教育学校について
宗像志政クラブ／伊達 正信



問 大島学園において1年間の活動の中で見えてきた効果は、

答 6年生の全教科において教科担任制を導入しており、複数の教員が児童・生徒一人ひとりの実態を把握し共通理解を図ることで、組織的に児童・生徒の力を高めることにつながっている。



大島学園4年生

問 大島学園において実

多子世帯の支援施策の現状は

問 長野県などが行っている「多子世帯応援プレミアムパスポート事業」を福岡県でも実施するよう要請できないか。

答 本市選出の県議会議員ともよく協議しながら県への要請を検討したい。



観光PRの必要性
宗像志政クラブ／小林 栄一



問 外国人観光客が増加している地方都市では、海外に向けた観光プロモーションを行っている。インバウンド（訪日外国人旅行）を狙った観光情報発信はどのように行っているのか。

答 ホームページや一部のパンフレットは多言語語化しているが、インバウンドの誘客という視点で、また将来的には緊急時の避難経路などを示したハザードマップを作成・公表予定。これに加えて、ため池管理者を含めた緊急時の連絡体制整備や情報収集、監視体制などを強化していきたい。

ため池の現状と展望

問 平成30年7月豪雨では、本市でもため池が決壊寸前となる事態が発生した。緊急時の避難行動につなげる対策は、

答 全ての防災重点ため池のマップを作成予定。また将来的には緊急時の避難経路などを示したハザードマップを作成・公表予定。これに加えて、ため池管理者を含めた緊急時の連絡体制整備や情報収集、監視体制などを強化していきたい。



スマホ社会と健やかな子育て
ふくおか市民政治ネットワーク／笠井 香奈枝



問 乳幼児の電子メディアの利用状況を把握しているか。

答 昨年度実施した調査では、前回と比べて就学前の子ども、小学生ともに利用が増加傾向にある。



将来の生活習慣病予防のために
日本維新の会／岩岡 良



問 近隣自治体では、3割を超える小学生が糖尿病の診断基準となるHbA1cの基準値を超えている状況が報告されており、本市においても血液検査などにより、学童期からの健康状態を把握する必要があると考える。これは保護者の健康意識向上につながり、本市の課題でもある特定健診の低受診率を解決する

答 一策にもなると考えるがどうか。

問 本市の文化芸術の中心となる文化協会の裾野を広げる必要があるのでは。

答 文化協会は保守的な組織ではなく、裾野拡大は市の文化芸術振興にとっても有益であるため、文化スポーツ課がそのつなぎの役割を果たしたい。



犯罪被害者などの支援の見直し
公明党／石松 和敏



問 弁護士や臨床心理士による相談体制の確保を、また介護や家事などの日常生活支援はできないか。

答 県の犯罪被害者支援センターや市の相談窓口と連携し支援を行う。日常生活の支援は重要で市の関係部署、県の関係機関と連携をとり支援する。被害者に寄り添った形の条例改正は速やかに行う。



問 無利子での貸付金の支給や再提訴費用の補助、加害者に対する損害賠償請求の権利を得た犯罪被害者などへの立替支援金の支給ができないか。

答 貸付金はその後償

（※1）SDGs（エスディージーズ）＝世界が2030年までに達成すべき17の国際社会共通の目標。日本では「持続可能な開発目標」と訳される。2015年9月に国連サミットで採択された。内閣府はSDGsの達成に向けた優れた取り組みをSDGs未来都市として選定している。

(※2) CSV企業が社会ニーズや問題に取り組むことで社会的価値を創造し、その結果、経済的価値も創造する。



SDCSの取り組みを稼ぐ力に 宗像志政クラブ／吉田 剛



問 宗像には古代から続く信仰、自然生態系を守りながら持続可能な社会を育んできた精神性が現代まで息づき、宗像国際環境100人会議の開催など先駆けてSDGs

スポーツを稼ぐ力に

問 スポーツコミッション設置の考えは。

答 新たな組織の設置は行わず、すでに目的に沿った活動を行っているグローバルリーナを中心として、周囲と連携しながらスポーツ観光を担える組織体にしていきたい。

答 新日鉄のスラグを使った竹漁礁がある。これが環境ビジネスとなれば、利益を出し、次の課題に投資するという循環ができる。また、海の再生を目的とした湖池屋ポテトチップスとの



湖池屋とコラボしたポテトチップス



これからの企業誘致について 宗像志政クラブ／井浦 潤也



問 施政方針に、新たな企業の誘致や既存企業の新事業の支援など、稼ぐ力の創出に取り組むとあるが、その効果は。

答 企業誘致には、税収の増加、新規雇用の発生、定住化や地域消費の拡大など幅広い効果が期待できる。今後は民間所有の産業用地の確保に取り組んでいきたい。



土地利用方針の変遷

問 第2次都市計画マスタープランでは、工業流通業務地に朝町地区が追加された。今後、地権者が安心して売却できるよう市が調整役として関わることが重要と考えるが、

答 市としても、非常に貴重な用地と認識しており、地元としっかり話をしながら進めていきたい。

渡船事業のスムーズ化を
問 渡船ターミナルの券売機に、交通系電子マネーを導入できないか。
答 混雑解消や利便性の向上、費用対効果を検証し、検討していきたい。



市域外縁の自然環境保全について 日本共産党／末吉 孝



問 自然環境の保全を図ることは市の基本方針か。

答 総合計画などで基本方針としている。

問 「緑の基本計画」では市域外縁の山林は守るとなっている。この方針は継続しているのか。

答 緑の基本計画は平成11年策定。計画期間終了後は、総合計画や都市計画マスタープラン、環境基本計画などの計画に方針は継承されている。

問 野坂地区の大規模山林開発に対し県にどのような意見書を出したのか。

答 災害、水害の防止、水源涵養機能保持、環境



野坂地区の山林開発



子どもの通学路に歩道の設置を 日本共産党／植木 隆信



問 稲元7丁目の市道の一部は通学路や市民の生活道路、散歩コースでもあるが、雑木林に接しており歩道がない。歩道の設置は地元の要望でもある。早急な対策を求める。

答 市道稲元城西ヶ丘線は通学路でもあるので、まずはPTAや学校関係者に安全な通学を指導してもらいながら、改善提



公共施設のLED化を

問 団地などの防犯灯のLED化が進み喜ばれている。公共施設や赤間駅北口照明のLED化の進捗状況は。

答 主要公共施設49力所のうち、27施設はLED化が完了もしくは一部実施している。各施設の改修計画などを勘案し、順次進めていきたい。また、赤間駅北口の街灯は現在調査中。本年度に実施したいと考えている。



市財産がす開発に厳しい対応を 日本共産党／新留 久味子



富地原地区の開発は、ため池・里道・水路を不法占拠している。

問 市は今後どのように対応するのか。

答 必要な措置を講じ、関係者との調整や当事者への指導を行っていく。

問 地元農事組合などの同意は得られる状況か。

答 事業者も努力はしている。

問 ドラム缶などが敷地内に山積みされている。誰が何を持ち込んでいるのか把握しているか。

答 ドラム缶については空で、銅線などについては再利用のための一時仮置きと聞いている。

問 教員の働き方改革から業者によるワックスがけを検討できないか。

答 校内清掃などの業務委託について優先順位や費用対効果を見ながら検討していきたい。

問 教員の働き方改革から業者によるワックスがけを検討できないか。



問 教員の働き方改革から業者によるワックスがけを検討できないか。

答 校内清掃などの業務委託について優先順位や費用対効果を見ながら検討していきたい。



保育と教育の融合で子ども教育を 宗像志政クラブ／神谷 建一



問 コミュニティ運営協議会が学童保育所の運営を行うメリットと課題は。

答 地域が一体となった放課後の豊かな活動が子どもの健全育成、地域の活性化につながっている。課題は指導員の確保。

問 赤間小学童保育所の一部は土砂災害警戒区域に立地している。早急な安全対策が必要と考えるが今後の対応は。

答 本年度は現地測量と地質調査を行い対策工事を策定する計画である。

問 飯塚市では、子どもの貧困が教育の貧困につながるとして、学童保育

と教育とを一体化した放課後の取り組みを行っている。本市の考えは。

答 解決の道筋は飯塚市方式であれば別の方法もあると思う。例えば吉武地区で実施している寺子屋も、学童保育と地域の放課後子ども教室とが結びついた学びの場であると考ええる。



吉武地区寺子屋の開講式



持続可能な発展の視点から検討を 市民自治の会／上野 崇之



問 近年注目を集めるSDGs(※1)と親和性の高いグリーンインフラの視点から、本市の取り組みや事業を検討しているか。

答 グリーンインフラは、自然環境が有する多様な機能を積極的に活用し、地域の魅力・居住環境の向上や防災・減災など多様な効果を得ようとするもの。本市では釣川桜づつみや山田にあるホテルの里公園などが該当すると考える。ハード・ソフト両面から、この手法の活用を検討していきたい。

子ども見守り活動時の事故補償は
問 登下校見守り活動中の地域住民が事故で被害に遭った場合、市の補償制度はあるか。

答 市で保険料を負担する市民活動総合補償制度がある。市内を拠点に交通安全活動などを無報酬で行っている団体として市に登録があれば、補償が適用されると考える。



「稼ぐ」自治体実現のための方策 宗像志政クラブ／森田 卓也



問 市長のイメージする「稼ぐ力」とは何か。

答 大きく2つのイメージを持つ。1つ目は、地方自治体の稼ぐ力であり、定住化促進や企業誘致などにより、税収入を増やすこと、またふるさと納税などによる税外収入を確保すること。2つ目は、地域の稼ぐ力であり、産業を活性化すること。

問 「稼ぐ」実現のために、本市の組織としての推進体制が必要と思うがどうか。また、離島の魅力発信・強化のため、組織体制を強化できないか。

答 来年度、施政方針に



「世界遺産めぐり 沖ノ島遠望船」の様子



日ノ里地区の高層建物建築紛争 市民連合／福田 昭彦



問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の

問 核家族化や低金利を背景に全国的にマンションの需要が高まっている。日ノ里でも高層マンション建設をめぐるトラブルが発生している。建築主は近隣住民に対して事前説明会を4回開催したが住民側は納得できていない。そこで近隣住民が本年6月3日に建物の



●●● 提出議案と議決結果 ●●●

6月定例会で審議した議案のうち、主な議案と賛否が分かれた議案を紹介します。全ての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

議案番号	議案名	議決結果	議員氏名
45	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例について	原案可決	岩岡良
請願第1号	市民参加型の予算編成を求める請願	不採択	上野崇之

※花田鷹人議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

●「しつけによる体罰は要らない」という認識を社会で共有できるよう周知啓発に努めること。

●学校での虐待防止体制

●「児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書（全員賛成で可決）」

●（要旨）東京都目黒区や千葉県野田市などで悲惨な児童虐待死事件が続いた。国会に提出された児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等改正案が成立し、一刻も早く現場で対策が展開できるよう具体的な取り組みの推進を強く求める。

●情報共有システムの構築と全国統一の運用ルールを国において速やかに定めること。

●児童虐待とDVの双方から親子を守る体制の強化と、妊娠・出産から子育てまで切れ目のない支援を行う日本版ネウボラの設置推進を図ること。

意見書

児童虐待防止対策のさらなる強化を求める意見書（全員賛成で可決）

（要旨）

市民参加を基本とするまちづくりのさらなる推進を目指して、予算編成過程で予算方針案や予算原案を公開し市民の意見を聴取することを市に求める。

（審査内容）

市議会では、4月1日に、議会基本条例を改正し、委員会で請願審査を行うにあたり、請願者から意見陳述の申し出があったときは、その機会を設けることとしました。今回の請願では、初の意見陳述が行われました。

（請願者）

宗像市河東 伊規須 弥三さん

政務活動費収支報告書を公開しています

政務活動費とは議員の市政に関する調査研究、その他の活動に必要な経費として交付されるものです。宗像市では、議員個人に月額2万2千円（年額26万4千円）を上限として交付しています。平成30年度は、議会全体で総額約422万円が支出されました。議員から提出された収支報告書・領収書は、市議会のホームページで公開しています。

議員と語ろう 議会報告会を開催します

「これからの宗像」について、議員と語り合いませんか。アイデア、多数の意見をお待ちしております。

テーマ

子育て支援、高齢者が住みやすいまちづくり、まちの活性化

日時	会場	担当議員
10月6日(日) 19:00～	赤間地区 コミュニティ・センター	岡本陽子・末吉孝・福田昭彦 神谷建一・伊達正信・上野崇之
10月10日(木) 19:00～	南郷地区 コミュニティ・センター	安部芳英・石松和敏・新留久味子 北崎正則・吉田剛・井浦潤也
10月11日(金) 19:00～	岬地区 コミュニティ・センター	森田卓也・植木隆信・小島輝枝 小林栄二・笠井香奈枝・岩岡良

※申込は不要です。ご希望の会場に直接お越しください。

暑中お見舞い申し上げます

公職選挙法では「議員は答礼のための自筆によるものを除き、暑中お見舞いなどの時候のあいさつ状を出すことは禁止」されています。市民のみなさんのご理解をお願いします。

宗像市議会議員一同

市議会のくわしい情報や議会中継はホームページをご覧ください。

宗像市議会 検索

お問い合わせは 議会事務局へ TEL0940(36)1119

ホームページ QRコード

編集後記

令和元年、最初の議会が終了し、改めて身が引き締まる思いです。新たな元号のもと、社会、自然環境の変化が急速に進んでいます。これからもさまざまな分野において市政の発展のため、一議員としてまい進していきたいと思います。

小林 栄二

9月定例会の日程

日程	内容
9/2 月	本会議(議案上程、提案理由の説明)
3 火	本会議(一般質問)
4 水	本会議(一般質問)
5 木	本会議(一般質問、大綱質疑)
6 金	本会議予備日
9 月	総務常任委員会
10 火	社会常任委員会
11 水	建設産業常任委員会
13 金	予算決算第1特別委員会(※1)
17 火	予算決算第1特別委員会(※1)
18 水	予算決算第2特別委員会(※2)
19 木	予算決算第2特別委員会(※2)
20 金	委員会予備日
27 金	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決

※予算決算第1…一般会計 予算決算第2…特別会計、企業会計

一般質問の内容は、開会3日前に議会ホームページに掲載します。 請願の提出締切日は8月26日(月)です。

予算決算第1特別委員会は一般会計を、予算決算第2特別委員会は特別会計と企業会計を審査します。

本会議と委員会は、市内の公共施設やホームページで中継しています。スマートフォン・タブレット端末でもご覧いただけます。

(※)生涯活躍のまち(日本版CCRC)Ⅱ多世代の地域住民がお互いに交流しながら、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができる地域づくり。シェア金沢は、国が進める生涯活躍のまち構想の先進事例になっている。